



新年あけましておめでとうございます。2024年が始まりました。今年の干支は「辰」です。一説によれば、十二支の中で最も縁起のいい干支と言われており、様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事をいい方向へ導いてくれる力があるとされています。みなさんはどんな一年にしたいですか？

必見 「マネープラン」について考えてみよう！

昨年の12月に2年生および保護者対象で「マネーガイダンス」が実施されました。ファイナンシャルプランナー(日本FP協会認定)山内真由美氏による説明がわかりやすく、好評でした。そのなかから「**高校3年時(入学まで)にかかる費用**」について取り上げてみました。

■初年度納付金について■

<専門学校>

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
情報処理 IT	602,000 円	169,000 円	444,000 円	1,214,000 円
看護	679,000 円	178,000 円	229,000 円	1,086,000 円
理学・作業療法	945,000 円	347,000 円	482,000 円	1,773,000 円
ビジネス	624,000 円	169,000 円	244,000 円	1,037,000 円
語学	888,000 円	131,000 円	166,000 円	1,184,000 円

東京都専修学校各種学校協会調べ(令和2年度入学生) ※実習費・その他費用含まず

<私立大学>

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
文系学部	815,069 円	225,651 円	148,272 円	1,188,991 円
理系学部	1,136,074 円	251,029 円	179,159 円	1,566,262 円
医歯系学部	2,882,894 円	1,076,278 円	931,367 円	4,890,539 円
芸術系学部	1,130,319 円	242,414 円	273,410 円	1,646,143 円
全平均	930,943 円	245,951 円	180,186 円	1,357,080 円

文部科学省調査結果(令和3年度生入学生) ※実習費・その他費用含まず

<国立大学>

区分	入学金	授業料	施設設備費	合計
国立大学	282,000 円	535,800 円	—	817,800 円

文部科学省調査結果(令和4年度生入学生) ※一部、額を独自で設定している学校あり

注目! 合格したら入学手続きになりますが...

合格が決定する時期は人それぞれですが、高3の秋ぐらいから決まってくる。合格すると入学手続きをすることになりますが、その際にはまとまった金額の現金が必要となります。

■高校3年時の受験から入学手続きにかかるお金のスケジュール■

①受験料支払い・・・総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜とも **35,000 円程度**

<合格決定・・・11月末・12月・1月・2月・3月>

②入学手続き時納付金

合格後10日から2週間程度に振り込む=高3時に支払いが発生

専門学校や私立の場合、初年度納付金のうち『入学金+前期授業料+施設費の半分など』を支払うことが多い。

③学用品の購入(自宅外の場合、④一人暮らし費用)

<進学先に入学(4月)>

日本学生支援機構の奨学金が利用できる場合は進学届を日本学生支援機構に提出
奨学金受給開始(初回振り込み4月か5月 ※予約採用の場合)

⑤後期授業料支払い(10月ごろ)



★選抜方法によっては年内に大金=現金が必要!

★奨学金は進学後4月以降にしか支給されない!

★入学手続き時納付金を

期限までに納入しない場合、合格取り消し!

進学するにはお金がかかります。受験直前になって保護者の方々と話をするのでは間に合いません。長期的なプランが必要です。家庭の貯蓄でまかなえるのか、奨学金制度に申し込むのか、教育ローンを組むのか、または修学支援新制度の対象になるのか、自分の進路に応じて早めに調べて、準備していくことが大切です。

最近、国が大学の無償化について新しい制度を設けようとしています。つねにアンテナを高くして、最新情報を手に入れるようにしてください。「お金」が理由で「自分の進路や夢」をあきらめることがないようにしてほしいと思います。「そのうち考えよう。」「親がなんとかしてくれるだろう。」と人任せにしないでください。みなさん自身のことなのですから。

